

入間市障がい者福祉プラン令和7年度取組状況報告書

令和7年12月現在

●基本方針1 健康と暮らしをまもる施策

重点課題(1)全ての障がい者に対応した重層的な支援体制の構築

施策1 地域生活支援の充実を図る 【地域部会】

主な取組：(1)障がい者の地域生活支援の充実

(2)保健・医療・福祉関係機関の連携強化

(3)支援が必要な障がい者の訪問等による把握と支援

(4)自立生活援助サービス体制の整備

(5)地域移行支援・地域定着支援の利用促進

(6)日中活動の場の整備

※各目標項目を”1、2、3、4、5”の5段階で目標達成度を評価。

目標達成度と判定基準

1「達成・概ね達成」達成率 90%以上

2「改善」達成率 50%以上 90%未満

3「やや改善」達成率 10%以上 50%未満

4「変化なし」達成率-10%以上 10%未満

5「悪化」達成率-10%未満

分類なし 目標値が数値ではなく、達成状況を達成率で

分類できないもの、または目標項目を変更したもの。

担当課：地域保健課	主な取組：(1)(2)(3)(5)	取組評価（達成度）	1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルクラブ等で地域リハを実施し、精神障がい者の地域生活を支援する。 「いるまびあ」35回(疾患の有無を問わず)、「家族びあ」5回(家族対象)を開催。 ・精神保健福祉医療地域連携会議(本会議1回・準備会6回)で事例検討等を行い、情報共有・共通理解を推進する。 ・精神保健福祉士・保健師等がアウトリーチ訪問でニーズ把握と支援を行う。 ・関係機関と連携し、地域移行・地域定着を支援する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルクラブ等の地域リハビリテーションを実施し、精神障がい者の地域生活を支援した。 「いるまびあ」35回開催 ※精神疾患がある人もない人も対象 (参加者計223人) 「家族びあ」6回開催 ※精神疾患がある人の家族が対象(参加者計30人) ※6回中1回は、若年層のご家族を対象にした会を実施。メンタルヘルスに課題がある方やひきもり状態にある方の家族の活動、分かち合いの場として機能した。 ・専門職が訪問171件、ひきこもり等へ支援・見守りを行う。保健所/医療機関の情報を基に退院支援、生活安定まで伴走し支援機関調整、病院での面会・退院前カンファ参加で地域移行・定着を推進した。 			
担当課：福祉総務課	主な取組：(2)	取組評価（達成度）	1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立相談支援機関を核に、高齢・障がい・子ども等多機関連携の重層的支援体制を構築し、支援を要する人と地域のつながりを確保しつつ、地域全体で支える基盤づくりを通じて地域福祉を推進する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制整備事業の移行準備として実施計画草案を作成し、地域福祉計画進行管理委員会の意見を踏まえ、令和8年度開始に向け策定事務を推進した。 第1回:令和7年7月29日(火) 参加者11名 第2回:令和7年9月21日(月) 参加者10名 ・総合相談窓口検討委員会を開催し、関係各課との情報共有を図り、体制を検討した。 第1回:令和7年6月27日(金) 参加者11名 第2回:令和7年11月21日(金) 参加者17名 			

担当課： 障害者支援課	主な取組： (1)(2)(3)(4)(5)(6)	取組評価（達成度）
<p>1</p> <p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障がいにも対応した包括ケア推進のため地域連携会議を開催し、保健・医療・福祉の連携を強化。相談支援事業所連絡会等で地域移行・定着事例を検討し制度周知を図る。 ・「緊急時対応の利用登録書」の周知を強化し、ハイリスク支援者の把握を推進。協定締結施設と情報共有・施設見学会を行い、緊急時の円滑な支援につなげる。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年に精神保健福祉医療地域連携会議(12月18日、34機関75名)と事例検討(6月24日、17名)を実施。顔の見える関係による連携で、退院・地域移行が円滑化した。今後も更なる連携強化に努める。 ・利用登録書をSNS等で周知し、令和7年度は登録者17名増でハイリスク支援者把握が進んだ。また、新規登録リストを協定締結施設と順次共有し、緊急時のスムーズな支援体制の整備を進めることができた。 ・協定締結施設見学会はプライバシー配慮のため中止し、相談支援事業所連絡会で緊急時対応フローを共有した。連携強化と体制整備を進め、緊急時の円滑支援が行えるよう体制整備を行っていく。 		

重点課題(2) 地域で安心できる暮らしの支援

施策2 いざという時のための支援体制をつくる 【地域部会】

主な取組：(1)地域交流の促進

(2)避難行動要支援者避難支援制度の周知や避難行動要支援者名簿に基づく個別計画の策定・充実

(3)地域の避難支援体制の整備

(4)防災訓練における避難支援訓練の実施

(5)災害に対する家庭での備えについての啓発

担当課：市民安全課	主な取組：(1)(2)(3)(4)(5)	取組評価（達成度） 2
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災講座における啓発。 ・避難行動要支援者支援制度の周知・啓発。 ・避難行動要支援者避難支援制度の周知や避難行動要支援者名簿に基づく個別計画の策定・充実。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災会・住民向け防災講座を12回実施し1,232人が受講した。今後も3回実施し120人受講予定。 ・関係団体の会議へ出向き、避難行動要支援者避難支援制度を説明し、支援者へ周知した。 ・自主防災会へ制度周知と個別支援計画作成を働きかけた。同意3,005件、個別避難計画346件(令和7年4月1日)。 		
担当課：障害者支援課	主な取組：(1)(2)(3)(4)(5)	取組評価（達成度） 4
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民安全課と連携し、防災・減災意識の促進を検討する。 ・個別避難支援計画の整備が進むよう、市民安全課と情報共有、連携を図る。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者の把握と個別避難計画作成のため、市民安全課と必要情報を共有した。対象者リストを毎年更新し連携しており、今後も継続する。 ・相談支援事業所連絡会において、市民安全課から避難行動要支援者避難支援制度について説明をもらった。今後、相談支援専門員を通じて、制度のより一層の周知・理解を進めていく。 		
担当課：地域振興課	主な取組：(1)	取組評価（達成度） 分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区・自治会が地域コミュニティの中核として地域のつながりを支え、各地区センターを拠点に、継続的な地域活動のための情報提供等を行う。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と人とのつながりを築くため、各区・自治会の活動が重要な役割を担い「誰一人取り残さない地域社会」実現に向け、各地区センターと連合区長会が連携し情報提供に取り組んでいる。 		
担当課：福祉総務課	主な取組：(3)	取組評価（達成度） 分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者避難支援制度の周知や名簿に基づく個別計画の策定を進め、地域支援者への働きかけと作成しやすい体制を整える。 ・民生委員等の見守りを通じ、災害時に自力避難が困難で名簿未登録の人へ登録説明を継続。名簿に基づく自主防災会の個別避難計画作成には、同行や説明で支援・協力する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員244人が9地区で定例会を開き、高齢者・障がい者世帯の見守りや災害時対応・避難場所・非常持出袋の説明を実施。自力で避難が困難な方で名簿未登録者へ登録説明を行い、個別避難計画作成では自主防災会が同行して対象者への説明に協力した。 		

施策3 災害時に安心して避難生活を送るために 【地域部会】

- 主な取組：(1)備蓄品の充実、必要物資の調達ルートの確立
 (2)障がい者の意見を反映するための体制づくり
 (3)福祉避難所の指定を増やす
 (4)避難所開設訓練の実施

担当課：危機管理課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き防災訓練では避難所開設・運営訓練に重点を置き、避難所内を4つのブースに分け、一般参加者のペースで回遊的に体験してもらい避難所を開設し対応できる市民を増やしていく。 障がい者福祉プランの取組について関係部署等に声掛けを行う。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度は11月9日に48避難所(学校、地区体育館等)、9現場本部(地区センター)、1災害対策本部(市役所庁舎)の会場で防災訓練を行う。今年も避難所開設・運営訓練に重点を置いて行い、アンケート結果からも市民の関心が高まっているものと感じる。参加者数は24,747人で前年より若干減少したが、訓練当日、降雨であったにも係わらず多くの市民にご参加いただけたものと捉えている。 		
担当課：障害者支援課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 4
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 危機管理課と連携し、近隣市の事例も参考に福祉避難所の備品・物資確保(ランニング備蓄等)を検討していく。また、福祉避難所開設訓練の早期実施へ調整を進める。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 危機管理課と意見交換や情報交換等の連携を図り、在宅避難に関するパンフレットの作成に取り組んでいる。 県が主催する福祉避難所開設訓練に担当者が参加し、課題や対策、先進事例の状況等について学び、危機管理課と連携しながら、今後の訓練実施に向け検討していく。また、福祉避難所の施設とも意見交換等を行っていく。 		
担当課：高齢者支援課	主な取組：(3)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き入間市老人福祉施設長会に参加する高齢者福祉施設に対し、災害発生時に備えた訓練の実施状況や備蓄状況等を確認する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設長会に参加する10施設における防災訓練の実施状況や備蓄状況を確認中で、年度内に完了する見通し。また、担当職員が施設実施の防災訓練1件、視察を行う。 		

●基本方針2 地域で暮らしていくための支援

重点課題(3) 相談支援の充実

施策4 身近で利用しやすい相談のしくみづくり 【地域部会】

主な取組：(1)相談支援事業の体制整備

(2)入間市障害者基幹相談支援センターの活動の充実とネットワークの構築

(3)地域移行支援・地域定着支援の利用促進

担当課： 障害者支援課	主な取組： (1)(2)(3)	取組評価（達成度）
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">・相談支援事業の充実 気軽に利用できる相談支援体制の整備および利用促進に向けた広報活動を充実する。・入間市障害者基幹相談支援センターを中心に、相談支援事業所、サービス提供事業所、社会福祉協議会、医療関係者などと連携し、相談支援体制を強化する。・障がい者が地域で安心して自分らしい暮らしを実現できるよう関係機関と連携を図り、訪問相談等の支援を行いながら、地域移行支援・地域定着支援の利用を促進する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・障害者自立支援協議会地域生活支援部会で相談窓口掲載チラシを作成し、気軽に利用できる相談支援体制の整備と利用促進を図った。・相談支援事業所連絡会を年10回開催。相談支援・教育・福祉等関係機関が参加し、事例検討・情報交換をすることで、更なる相談支援体制の強化。相談アセスメント研修(7機関12名)を実施し、講義のみでなく、グループワーク形式で検討することでアセスメントとカンファカの向上を図った。再開催希望の声が多数ある。・令和7年6月24日の相談支援事業所連絡会にて事例検討を実施し、支援の視点を共有した。連携を円滑にすることで、退院・地域移行が進むと判断し、今後も関係機関の連携強化に努める。		

重点課題(4) はたらく支援の充実

施策6 はたらくを支援する 【地域部会】

- 主な取組：(1)入間市障害者就労支援センターりぼんの充実
 (2)企業に対する障がい者理解及び障がい者雇用の啓発
 (3)就労支援の場の整備
 (4)市役所における障がい者雇用の推進
 (5)障がい者施設等からの物品等の優先調達推進

担当課： 障害者支援課	主な取組： (1)(2)(3)(5)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者の就労・定着支援の充実に向け、就労支援センターりぼん等と隔月で意見交換・情報共有を行い、関係機関連携を強化する。 就労支援センターりぼんが企業・商工会・ハローワーク等と連携し、働く場の確保・拡大を推進。「働くを考えるつどい」を開催し、講話等で障害者雇用の理解促進に努める。 地域活動支援センターの事業所移行を円滑化するため連携を推進。就労系サービス利用増に対応し、新規開設希望事業所と情報交換しつつ運営等を確認し、就労の場を確保する。 令和7年10月新設の就労選択支援について、提供事業所と連携し、利用者ニーズに合うサービスへ円滑につなぐ。 障がい者施設等の物品等の優先調達機会拡大へ、提供可能品の情報を更新し、市HPに継続掲載する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 就労支援センターりぼん・障害者基幹相談支援センターと定例会を年6回開催し、就労・職場定着支援の充実に向け現状や課題の意見交換、情報共有を行った。 就労支援センターりぼんが、企業・商工会・ハローワーク等と情報共有し連携して、就労の場の確保・拡大に努めた。令和8年3月8日の健康福祉センターまつりで、周知と就労相談会を実施予定。 就労支援事業所の新規開設相談が多数ある中、サービス内容・実績・運営等を精査し、計画見込量に沿った福祉的就労の場の確保に努めた。就労選択支援は市内法人に実施を依頼し、年度末開始予定。 7年度は物品目標額を前年比20万円減。令和5年以降の目標乖離について調達先に確認し、今年度実績を踏まえ来年度目標を再精査予定。 		
担当課： 商工観光課	主な取組： (2)	取組評価（達成度） 分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入間市障害者就労支援センターりぼん等の資料を商工観光課窓口に設置し、市ホームページや工業会会員企業への情報配信を通じて、障がい者就労への理解促進と啓発を図る。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> りぼん等の資料を商工観光課窓口に設置し、法定雇用率引上げなどの情報を市ホームページで周知した。顕著な効果は見えにくいだが、啓発継続に意義があるため、今後も障がい者就労支援に繋がる取組を推進する。 		
担当課： 人事課	主な取組： (4)	取組評価（達成度） 4
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員採用試験において障がい者対象枠の試験を実施。 入間市障がい者相談・就労支援センターりぼんと連携し、障がい者雇用の促進。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者対象の採用試験を実施するとともに、入間市障害者相談・就労支援センターりぼんと連携したが、採用には至っていない。人事異動により、新たな課に障がいのある職員を配置した。 入間わかきさ高等特別支援学校と連携したインターンシップは、現時点で学校からの受入依頼がないため、未実施。 		

施策5 障がい児相談支援の実施 【こども部会】

- 主な取組：(1)入間市児童発達支援センターういずを中心とした関係機関の連携強化
 (2)事例検討による相談支援の質の向上
 (3)支援が必要な家庭の訪問等による把握と支援
 (4)障がい児支援におけるワンストップサービスの充実

担当課： 障害者支援課	主な取組： (1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、多機関連携の強化に努める。 ・相談支援事業所連絡会等の会議の場を活用し、情報・スキル・認識を支援者で共有し、支援体制整備の充実発展に努める。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・福祉・保健の意見交換会を年2回実施。学校、関係部署、相談事業所等で意見交換と施設訪問を行い、切れ目のない支援に向け関係機関の連携を深めた。 ・相談支援事業所連絡会に、児童発達支援センターをはじめ、相談支援事業所や基幹相談支援センター等多機関の支援者が参加し、障害児支援の連携強化を図った。（令和7年度：10回開催） ・令和7年12月に相談従事者向け相談アセスメント研修を実施。講義に加え参加者事例のワークを行い、相談支援・ケースカンファレンス力の向上を図った。 		
担当課： こども支援課	主な取組： (1)(2)(4)	取組評価（達成度） 2
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的に連携するため支援情報を継続的に管理し、各関係機関との情報共有に活用する。 ・施設支援の実施。 ・CLM研修の実施。 ・関係機関会議を実施する。（年4回） <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達支援システムを活用し支援情報を継続管理。情報が明確化し共有が円滑化。教育センターと運用確認を実施し、今後は活用拡大へ研究を進める。 ・市内保育所・幼稚園・学校・学童の相談に随時対応し現場訪問。児の状況と支援方法を共有し、連携強化と相談支援の質向上につなげた。 ・CLM研修を実施した。（年1回） ・国リハ学院と共同で事例検討等の研修を実施し、保育技術と支援力の向上を図った。受講者減少が課題で、参加率向上策が必要。 ・関係各機関と情報共有の会議を実施した。 ・児童発達支援センター主催の情報共有会議を年2回実施。関係機関の連携会議に年10回参加し情報共有を進め、相談支援の円滑化につなげた。 		

担当課：学校教育課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育と関係課がスムーズに連携を図ることができるように、研修会を実施する。 ・就学相談において、丁寧な相談、スムーズな接続を図るために、こども支援課・児童発達支援センター・地域保健課など関係課と情報共有等連携を図る。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入間市で教育・保健・福祉連携の意見交換会を2回実施（1回目はGWで関係構築、2回目は1月に西牧兼吾医師講義と事例検討）。 ・就学を考える会を年2回(1月・3月)開催。入学予定の保護者向けに学校説明、就学相談・放デイ説明と先輩保護者との意見交換を行う。また、入学後の生活・学習について知る機会を設定する予定。 		
担当課：地域保健課	主な取組：(3)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士や保健師等の専門職が家庭訪問や関係機関との連携により、支援の必要な家庭を把握し支援する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発育・発達に遅れのある乳幼児と保護者へ家庭訪問や専門相談を促し、必要に応じ療育等へつないだ。サービス利用は保護者の障がい受容に配慮して対応。 <p>乳幼児等訪問指導 延べ 148人、発育発達相談 延べ 17人 子ども相談室 延べ 16人（12月12日現在の延べ数）</p>		

●基本方針3 障がい児とその家族への支援

重点課題(5) 障がい児とその家族への支援の充実と、共に学び共に育つ場の整備

施策7 子どもの育ちをみんなで一緒に支えていける支援体制の充実を図る 【こども部会】

主な取組：(1)入間市児童発達支援センターういずを中心とした関係機関の連携を強化し、支援体制の充実を図る

(2)障がい児やその家族に向けた早期発見、早期支援の充実

(3)訪問支援体制の整備

担当課： 障害者支援課	主な取組： (1)(2)(3)	取組評価（達成度）	1
-------------	-----------------	-----------	---

【取組予定】

- ・児童発達支援センターういずを中核に、りぼん、指定特定相談支援事業所、基幹相談支援センター等と連携を強化し、障がい児支援体制の充実を図る。
- ・医療・保健・教育等の情報共有のため支援会議を実施し、児本人と家族への切れ目ない支援体制を充実する。
- ・医療的ケア児等が地域で安心して暮らせるよう、コーディネーター人材を確保し、協議の場を継続開催して支援を充実する。

【取組状況】

- ・相談支援事業所連絡会(年10回)や自立支援協議会等に、ういず職員が出席し、障がい児支援の情報共有を進め、関係機関との連携強化を図った。
- ・教育福祉連携の意見交換会(年2回)とWT定例会(年6回)を開催。関係機関で情報共有と事例GWを行い、役割を確認し連携を強化した。
- ・医療的ケア児コーディネーター連携会議を10回開催し情報共有・支援を協議。保護者向け情報冊子を作成し関係機関へ配付、必要家庭にも届け普及啓発した。

担当課： こども支援課	主な取組： (1)(2)	取組評価（達成度）	1
-------------	--------------	-----------	---

【取組予定】

- ・入間市児童発達支援センターういずを中心とした関係機関の連携を強化し、支援体制の充実を図る。関係機関連絡会の開催。(年2回)
- ・障がい児やその家族に向けた早期発見、早期支援の充実。親支援講座の実施。(年4回)

【取組状況】

- ・関係機関連絡会を開催した。(実施回数 年2回)
対象は通所・相談支援、保育園・幼稚園、学校、学童等。第1回83名参加、GWで現状・課題共有し多職種連携を強化。第2回は教育・保健・福祉意見交換会兼で実施予定(定員50)。通所事業者参加率低く、ニーズと参加しやすい時間帯調査が課題。
- ・親支援講座を実施した。(実施回数年4回 受講者延べ90人)
障がい児の保護者・支援者向けに特別支援学校見学や進路・就労・不登校等をテーマに開催し、ニーズに沿う情報提供と支援者の支援力向上につながった。

担当課： 地域保健課	主な取組： (2)(3)	取組評価（達成度）	1
------------	--------------	-----------	---

【取組予定】

- ・保健師等の専門職が、乳幼児健診、家庭訪問等の機会を通じ、障がい児の早期発見、早期支援に努める。

【取組状況】

- ・乳幼児健診で全乳幼児の心身状況を確認し、障がいの早期発見・早期支援に努めた。未受診者は家庭訪問等で把握し、必要時は専門相談案内や継続訪問で支援に努めた。
(令和7年12月12日現在の受診者数及び受診率)
3～4か月児健診 受診者394人 受診率95.63%
1歳6か月児健診 受診者417人 受診率93.50%
3歳児健診 受診者489人 受診率91.23%

重点課題(5) 障がい児とその家族への支援の充実と、共に学び共に育つ場の整備

施策8 一人ひとりが違うことの素晴らしさを共に学ぶ保育・教育・福祉に取り組む 【こども部会】

主な取組：(1)インクルーシブ保育・教育の充実

(2)教職員研修の充実

(3)心のバリアフリーの推進

担当課： 障害者支援課	主な取組： (1)(3)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">・医療的ケア児等コーディネーター連携会議を定期開催し情報共有。支援者が個別性を把握し、適切な支援につなげる。・教育・福祉・保健の意見交換会を開催し、関係者の交流と地域課題の共有を進め、支援の促進を図る。・医療的ケア児の保育所入所検討会議を実施し、多機関・多職種で保育ニーズへの対応を検討する場を設ける。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・医療的ケア児等コーディネーター連携会議を年10回開催し情報共有をすることで、支援者が医療的ケア児の個別性を把握し、適切な支援につなげることができた。・埼玉県医療的ケア児等コーディネーター養成研修を毎年1名以上受講し、専門性の高い支援を維持している。・教育・福祉・保健の意見交換会を以下の通り年2回開催し、教職員と相談員が集うことで、個別支援会議の開催促進など支援の幅が拡大した。<ul style="list-style-type: none">①令和7年7月3日(木)15:00～16:30 藤沢地区体育館（教職員、相談支援専門員、社協職員、市職員など51名）②令和8年1月30日(金)13:30～15:30 健康福祉センター・教育・福祉・保健の定例会を隔月開催し、関係各課で地域の現状を共有し、連携を図ることができている。		
担当課： こども支援課	主な取組： (1)(2)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">・「CLM(Check List in 三重)」研修を実施する。・児童発達支援利用児の就学にかかる情報共有会議を実施する。・就学支援委員会へ参加する。・教職員を含む支援者向けの研修を実施する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・CLM研修を実施した。(年1回)・国リハ学院と共同で事例検討等の研修を実施し、適切な保育技術と支援力向上を図った。一方、受講者数が減少しており、参加率向上策が課題。・年度末に就学先と支援者等で会議を開き、利用児の発達状況や支援情報を共有し、就学先への円滑な移行を図る予定。また、就学支援委員会へ2名が参加し、保育・教育・福祉が連携した支援を実施した。・教育センターと連携し不登校児童生徒支援学習会を開催。学校関係者含む支援者44名が参加。今後も教職員向け講座の開催を検討。		

担当課：保育幼稚園課	主な取組：(1)(2)(3)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所で障がいの有無を問わず共に生活できる環境整備を推進する。 ・配慮が必要な子には特性に応じ支援する。 ・公立・民間園等の修繕や工事を計画的に実施し安全な通園を確保する。 ・民間園等へ加配児在籍施設に補助金を交付し保育充実を図る。 ・国県研修情報を提供し参加促進、職員の資質向上と障害理解を推進する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配慮が必要な児童を受け入れ、きめ細かな保育を実施。対象児は増加傾向のため、今後も状況に応じて適切に受け入れを継続する。 令和7年度職員配置・要加配児童入所状況、保育所加配職員数:52人、要加配児童数:58人(公立10施設) ・担当者が各保育所の状況を確認し、必要な修繕・工事を実施。老朽化設備による危険を防ぐため注意を徹底し、今後も計画的に整備する。 令和7年度 修繕 40件、工事 3件 ・加配対象となる児童が在籍する市内民間保育園へ補助金を支給し、保育の充実を図った。 「障害児保育事業費補助金」7施設、「障害児保育対策費補助金」14施設 			
担当課：学校教育課	主な取組：(1)(2)(3)	取組評価（達成度）	1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある、または障がいの可能性のある児童生徒への理解を進めるため、特別支援教育研修会を実施する。 ・保護者の意向を尊重し就学相談を進め、見学・体験や情報提供を通じ、子の力を伸ばす学びの場を共に検討し合意形成する。 ・個人に必要な合理的配慮を保護者と合意形成をしながら提供していく。 ・特別支援学校から市内小中学校への支援籍を受け入れる。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月12日、入間市小中各校1名参加で発達障害基礎理解研修を実施。「配慮を要する子の理解と支援」をテーマに実態把握を深め、関わりを見直し支援・指導改善の意欲向上を図る。 ・未就学101件・在学120件の就学相談を実施。円滑な接続を重視し、面談や見学・体験を重ね保護者と丁寧に合意形成。こども支援課等関係機関とも情報共有し連携した。 ・本年度も特別支援学校の支援籍を受け入れ。実施前に特別支援学校と関係小中学校が連絡調整し連携を徹底。小中学校は温かく受け入れ、双方に有意義な交流となり障がいへの理解も深まった。 			
担当課：教育総務課	主な取組：(3)	取組評価（達成度）	1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度も各校の図書購入費を活用し、図書ボランティアや図書担当教員の助言を得て共生社会の意識醸成に資する図書を整備し、学校図書室の充実を図る。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度、学校予算と図書ボランティア等の助言を活用し、小学校592冊・中学校319冊、計911冊(12月1日現在)を購入。共に生きる力を育み、有効な蔵書構成と良書に親しむ環境整備を推進した。 			

●基本方針4 生き生き暮らせるまちづくり

重点課題(6) 福祉意識の向上とボランティア活動の推進

施策9 障がい者福祉について関心や理解を深めるために 【啓発部会】

- 主な取組：(1)講座等の実施により障がいについての理解を深める福祉教育を推進
 (2)地域イベントでの交流による相互理解の促進
 (3)広報いるま、市公式ホームページ等による啓発

担当課：地域振興課	主な取組：(1)(2)	取組評価（達成度）	分類なし																		
<p>【取組予定】 ・各区・自治会と連携し障がい者理解を深めるとともに、見守り・声掛けを促進し、地域で助け合える環境づくりに努める。</p> <p>【取組状況】 ・各地域の実情を踏まえ、連合区長会・各区・自治会・関係団体と連携しながら、障がいのある人への理解と支援に対する関心を丁寧に高めるとともに、依頼事項を見直し、地域と協働しやすい体制づくりを進める。</p>																					
担当課：障害者支援課	主な取組：(1)(2)(3)	取組評価（達成度）	1																		
<p>【取組予定】 ・障害者週間(毎年12月)に記念事業を開催し、施設活動紹介や作品展示などで障害への市民の関心や理解を促進する。</p> <p>【取組状況】 ・令和7年12月1日から5日に障害者週間記念事業でミニパラマルシェを開催。野菜・花や布製品等を販売し授産品PRと施設周知を行う。わかくさ高等特別支援学校も初参加し、生徒の販売が好評を得た。 ・授産品の新たな販売機会創出のため農業振興課と連携し、「出張!朝市」「出張!入間のうまい市」に各1団体が参加した。</p>																					
担当課：地域保健課	主な取組：(1)(3)	取組評価（達成度）	1																		
<p>【取組予定】 ・障がい者に対する偏見をなくし、理解を深めることができるよう普及啓発事業として、講座・講演会を行う。 精神保健福祉講演会・発達障害支援事業講演会・心のサポーター養成研修・こころの健康講座・発達障害支援事業講演会(各、年1回)・こころの健康教室(年4回)</p> <p>【取組状況】</p> <table border="0" data-bbox="181 1528 2843 1759"> <thead> <tr> <th>講座</th> <th>日時</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こころの健康講座</td> <td>令和7年8月2日(土)</td> <td>90名</td> </tr> <tr> <td>精神保健福祉講演会</td> <td>令和8年2月24日(火)</td> <td>市民40名</td> </tr> <tr> <td>発達障害支援事業講演会</td> <td>令和7年2月1日(土)</td> <td>市民80名</td> </tr> <tr> <td>心のサポーター養成研修</td> <td>令和7年11月28日(金)</td> <td>市民32名</td> </tr> <tr> <td>こころの健康教室</td> <td>令和7年6月25日(水)・令和7年9月19日(金)・令和7年12月9日(火)・令和8年3月18日(水)/</td> <td>(全4回) 市民48名</td> </tr> </tbody> </table>				講座	日時	参加者	こころの健康講座	令和7年8月2日(土)	90名	精神保健福祉講演会	令和8年2月24日(火)	市民40名	発達障害支援事業講演会	令和7年2月1日(土)	市民80名	心のサポーター養成研修	令和7年11月28日(金)	市民32名	こころの健康教室	令和7年6月25日(水)・令和7年9月19日(金)・令和7年12月9日(火)・令和8年3月18日(水)/	(全4回) 市民48名
講座	日時	参加者																			
こころの健康講座	令和7年8月2日(土)	90名																			
精神保健福祉講演会	令和8年2月24日(火)	市民40名																			
発達障害支援事業講演会	令和7年2月1日(土)	市民80名																			
心のサポーター養成研修	令和7年11月28日(金)	市民32名																			
こころの健康教室	令和7年6月25日(水)・令和7年9月19日(金)・令和7年12月9日(火)・令和8年3月18日(水)/	(全4回) 市民48名																			

担当課：学校教育課	主な取組：(1)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科、総合的な学習の時間など各教科・領域において、各学校で実態に応じて障害者福祉教育を実施していく。 ・子育て講演会や教職員研修等でテーマを決めて、障害者福祉の理解を進めていく。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全小中26校で障害者教育を実施。車いす・視覚遮断の移動体験や当事者講話、調べ学習を通して、障がい者やその家族、生活環境への理解を深めた。 ・1月、特別支援コーディネーター研修を実施予定。各校1名参加し、発達・知的障がいの支援配慮を深める。 ・本年度も親支援講座を全4回実施。障がい理解や進路紹介、入間わかき高等特支の見学・講演を行い、各回約30名が参加。保護者の理解を深めた。 		
担当課：社会教育課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型など分かりやすい講座を通じ、障がい理解を深める福祉教育を推進。共生社会に向けた意識向上を図り、事業に合わせた啓発の取組も行う。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課と公民館で実施した講座 ・夏休み人権映画会で「盲導犬クィールの一生」を上映 / 開催日:7月22日(火)・参加人数:19名 ・人権啓発講座(カーレット体験) / 開催日:9月25日(木)・参加人数:8名 <p>※ユニバーサルスポーツ「カーレット」体験を通して「全員が主役になれる」ことを実感し、手話で喜びを共有するなど、多様性を尊重する意識が高められた。</p>		
担当課：商工観光課	主な取組：(2)	取組評価（達成度） 分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入間市観光協会と連携したイベントで、障がいの有無を超えた交流と相互理解の場を提供。広報媒体投稿やポスター・チラシで周知し、情報発信を強化する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月わんぱく相撲・12月茶リンコで福社会出店を依頼し就労支援と相互理解を促進。駅前横丁でも交流を拡大し、わかき高等特別支援学校にスタンプ台紙作成協力を依頼。今後はチャレンジエリア活用で機会創出に努める。 		

重点課題(6) 福祉意識の向上とボランティア活動の推進

施策10 福祉ボランティア活動を支援する 【啓発部会】

- 主な取組：(1)ボランティアとボランティアを必要とする現場とを結びつける情報提供
 (2)ボランティア育成のための啓発の実施
 (3)障がい者団体とボランティア団体との交流の場の提供

担当課：地域振興課	主な取組：(1)(2)(3)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】 ・「まちづくりサポートネット元気な入間」と連携し、市民活動センターを拠点に福祉以外も含む多分野の市民活動団体の交流を支援する。</p> <p>【取組状況】 ・市民活動センターでは市民・地域活動の拠点とし、「まちづくりサポートネット元気な入間」と連携を図っている。登録団体交流会で福祉ボランティアに限らず多分野のつながりと活動のきっかけを提供している。</p>			
担当課：福祉総務課	主な取組：(1)(2)(3)	取組評価（達成度）	1
<p>【取組予定】 ・「まちづくりサポートネット元気な入間」と連携し、市民活動センターを拠点に福祉以外も含む多分野の市民活動団体の交流を支援する。 ・入間市社協へ運営費等を補助し地域福祉活動を継続支援する。 ・ボランティア需給調整・情報提供、実践者育成と参加促進の養成講座、連携促進の情報交換会、障がい理解学習の実施を支援する。</p> <p>【取組状況】 ・共学支援ボランティア養成講座 5月22日～7月3日 全5回 8名 ・はじめてみよう夏ボランティア体験 7月22日～8月24日 140名 ・福祉学習の推進【市内小中学校等で総合的な学習の一環として福祉教育を行う際に、関係団体等をコーディネート】 ・障害平等研修2件、盲導犬ユーザーによる講話とガイドヘルプ体験2件、入間市聴覚障害者の会、入間市手話の友の会による手話体験2件、入間市社協職員による、福祉についての講話1件、入間市ボランティアセンター情報登録団体連絡会議(1月～3月実施予定)他。</p>			
担当課：地域保健課	主な取組：(1)(2)(3)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】 ・福祉部門登録団体連絡会議の開催。(年1回) ・福祉部門登録団体において、団体ごとにロッカーの貸出。 ・健康福祉センターにおける録音室、点訳室、ボランティア活動室、障がい者団体活動室の活動の場の提供。 ・健康福祉センターまつりにおける福祉部門登録団体の活動紹介。</p> <p>【取組状況】 ・福祉部門登録団体連絡会議の開催。(年1回)27名(28団体参加) ・福祉部門登録団体ごとに、ロッカーの貸出。→ 30団体 ・健康福祉センターにおける録音室、点訳室、ボランティア活動室、障がい者団体活動室の活動の場(合計30団体)を提供。 ・健康福祉センターまつりにおける福祉部門登録団体の活動紹介。→ 令和8年3月8日に開催予定 福祉部門登録団体 20団体参加予定。</p>			
担当課：障害者支援課	主な取組：(3)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】 ・障害者週間(毎年12月)に記念事業を開催し、施設活動紹介や作品展示などで障害への市民の関心・理解を促進する。併せて「広報いるま」に手話紹介記事を定期掲載する。</p> <p>【取組状況】 ・令和7年12月1-5日の障害者週間記念事業で、障害者団体(施設)の活動をパネル展示と動画で紹介した。また、聴覚障害者の会・手話の友の会の協力で広報いるまに「手話を学ぼう！」を隔月掲載。記事のQRコードから、両団体作成のYouTube動画へ誘導し、手話の普及推進に努めた。</p>			

重点課題(7) 障がい者スポーツ、文化活動等への支援

施策11 障がい者のスポーツ・文化活動を支援する 【啓発部会】

主な取組：(1)障がい者の創作・文化活動の支援
(2)障がい者のスポーツ活動の促進

担当課：地域振興課	主な取組：(1)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】 ・障がいのある方が安心して文化に親しめる環境整備を進める。あわせて当事者・団体の参加を促し、文化振興を推進する。</p> <p>【取組状況】 ・市の特性を活かした市民文化の振興として、障がいのある方が安心して文化に親しめる環境整備に取り組んだ。太鼓セッションで障がい者団体を迎え、万燈まつりでは手話通訳の配置などを実施した。</p>			
担当課：障害者支援課	主な取組：(1)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】 ・障害者週間(毎年12月)に記念事業を開催し、施設活動紹介や作品展示などで障害への市民の関心や理解を促進する。</p> <p>【取組状況】 ・令和7年12月1日から5日に展示スペース制約下でも障害者週間記念事業でアート作品を展示。授産施設のアクセサリ等はマルシェで販売を行う。 ・11月15日(土)から11月26日(水)まで開催された「東京2025デフリンピック」は、障害者団体と連携し、応援イベントへの参加や周知啓発に協力した。</p>			
担当課：地域保健課	主な取組：(1)(2)	取組評価（達成度）	分類なし
<p>【取組予定】 ・スポーツ活動の支援 元気な入間「障がい者スポーツ大会」(1回開催)の他、各大会開催・スポーツ活動の支援。 ・文化活動の支援 障がい者スポーツ大会をテーマに絵画を募集し、投票により、上位2作品は、次年度開催時のポスター及びプログラムに使用するなど、文化活動の支援を行う。</p> <p>【取組状況】 ・スポーツ活動の支援 障がい者フライングディスク大会 (1回開催) 日時:5月24日開催 選手:61名(他、協力者39名、応援40名、職員6名) 元気な入間「障がい者スポーツ大会」(1回開催) 日時:10月5日開催 選手:155名(他、協力者105名、ボランティア23名、応援他67名) 障がい者ボッチャ交流大会(1回開催) 日時:11月1日開催 選手:45名(他、協力者8名、応援30名、職員4名) 埼玉県主催の障がい者スポーツについて周知を図る 12月1日現在 4事業の紹介 健康福祉センタートレーニング室利用(1回100円) 11月27日現在 2,184人 障がい者団体等へ地域保健課所有のスポーツ関係備品の貸し出し。 12月1日現在 4回</p> <p>・文化活動の支援 元気な入間「障がい者スポーツ大会」にて大会をテーマにした絵画を募集し、投票により、上位2作品は、次年度開催時のポスター及びプログラムに使用。 63枚応募あり(上位5位までを表彰) 健康福祉センターにおける録音室、点訳室、ボランティア活動室、障がい者団体活動室の利用促進。 健康福祉センターまつりにおける団体の紹介。 令和8年3月8日開催予定 福祉部門登録団体 20団体参加予定。</p>			

担当課：社会教育課	主な取組：(1)(2)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各公民館の文化祭・作品展で、福祉施設等へ募集案内を配布し障がいのある方の参加を促進。PRと来場案内で参加しやすさを高め、団体等の発表機会を通じて地域住民との交流を促す。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターがない公民館は、事業や文化祭の会場を可能な範囲で1階に設定し、展示もロビー等に集約して移動負担を軽減。1階和室で椅子の茶会や優先席を設け、通路幅・段差にも配慮。福祉施設の作品展示や作業所出店で交流を促進した。 ・9月25日、藤沢地区センターで人権啓発講座(カーレット体験)を開催した(8名参加)。講師を迎え、ユニバーサルスポーツを通じて多様性の尊重や、障がいの有無に関わらない参加意識の向上を図った。 		
担当課：スポーツ推進課	主な取組：(2)	取組評価（達成度） 分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ賞表彰規定に基づき、障がいの有無を問わず優秀成績者・団体を表彰。要綱に基づき、対象大会出場決定者へ奨励金を交付し、スポーツ活動を支援・推進を図る。 ・広報等で配慮のある参加環境を明示し、障がいの有無を問わず参加できるスポーツ事業を実施。障がい者スポーツ事業の後援や広報協力を通じて認知向上を図る。 ・宮寺地区体育館改修工事において、障がい者の方も利用しやすい多目的トイレの改修を予定している。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ大会で優秀な成績の個人・団体に優秀選手賞等を授与し、出場決定者に奨励金を交付できる規程。奨励金申請は12月19日現在なし。スポーツ賞は12月23日まで募集を行う。 ・11月16日、入間市市民体育館等でスポーツ・レクリエーションフェアを開催(約400人)。モルックやeスポーツなど誰もが参加できる種目を提供。参加者属性は未確認のため、障がいのある方の参加状況は不明。 ・9月26日、入間市市民体育館駐車場で東京2025デフリンピックPRカー埼玉巡回を実施した。市長の応援メッセージ発信と、聴覚障害者団体等関係者との写真撮影を行った。 ・市体育施設・地区体育施設の屋内全施設に多目的トイレの設置が完了した。 		

重点課題(8) 移動等の円滑化の促進

施策12 だれもが安心して使いやすい施設とするために 【啓発部会】

主な取組：(1)公共施設等を整備する際の障がい者の意見を反映する機会の確保

<p>担当課：教育総務課</p>	<p>主な取組：(1)</p>	<p>取組評価（達成度） 1</p>
<p>【取組予定】 ・学校統廃合に伴う新築・建替えや小規模改修でも、整備は限定的だが、ユニバーサルデザイン推進のため障がい者の意見反映に努める。 藤沢東小学校校舎便所改修工事 西武中学校校舎建替え工事実施設計業務</p> <p>【取組状況】 ・藤沢東小学校校舎便所改修工事 ・西武中学校校舎建替え工事実施設計業務 概ね計画どおり実施した。また、予定とは別に、障がい児を新たに受け入れる学校の環境整備を実施した。</p>		
<p>担当課：区画整理課</p>	<p>主な取組：(1)</p>	<p>取組評価（達成度） 1</p>
<p>【取組予定】 ・区画整理地内において、街路築造工事の実施及び修繕 高齢者や障がい者等が利用する施設・公園・道路は、埼玉県福祉のまちづくり条例と施行規則の整備基準を遵守して整備する。</p> <p>【取組状況】 ・北口中央通り線歩道は、埼玉県福祉のまちづくり条例設計ガイドブックに基づき設計・築造。横断部はイ歩道部(6)に準じUDブロックを一部採用し車いすに配慮した。</p>		
<p>担当課：公共施設マネジメント推進課</p>	<p>主な取組：(1)</p>	<p>取組評価（達成度） 分類なし</p>
<p>【取組予定】 ・入間市公共施設等総合管理計画の推進方針に沿い、公共施設の長寿命化・更新に合わせてユニバーサルデザイン化を推進する。 ・令和7年度は、新庁舎・給食センターを更新し、西武地区センター、宮寺地区体育館、東金子中学校屋内運動場を長寿命化を予定。</p> <p>【取組状況】 ・担当課と工事内容の協議を行い、令和7年度の工事のうち6施設、ユニバーサルデザイン・バリアフリーに関する考え方等に沿った整備を行った。</p>		
<p>担当課：市民安全課</p>	<p>主な取組：(1)</p>	<p>取組評価（達成度） 分類なし</p>
<p>【取組予定】 ・信号機等の設置に関して、障がい者用の対応が可能なものについて、警察署と連携し意見が反映されるよう取り組む。</p> <p>【取組状況】 ・令和7年度は、障がい者用の対応が可能な信号機等の設置はなし。 ・障がい者対応信号の鳴動時間は、地域要望を集約し、必要に応じ警察と連携して調整を行う。</p>		
<p>担当課：都市計画課</p>	<p>主な取組：(1)</p>	<p>取組評価（達成度） 4</p>
<p>【取組予定】 ・公共交通：コミュニティバスに関する説明会の開催要望があれば対応していく予定。 ・みどり公園：公園整備は、入間市の特定公園施設基準条例と埼玉県福祉のまちづくり条例に準拠して実施する。</p> <p>【取組状況】 ・公共交通：令和7年度は、コミュニティバスに関する説明会の開催要望がなく、未開催のため評価なし。 ・みどり公園：令和7年度は、開発で帰属を受けた高倉一丁目木の山公園を、入間市特定公園施設基準条例と埼玉県福祉のまちづくり条例に準拠して整備した。</p>		

●基本方針5 権利擁護

重点課題(9) 権利擁護の推進

施策13 成年後見制度の周知と成年後見制度利用支援事業の推進 【啓発部会】

- 主な取組：(1)障がい者やその家族を対象とした成年後見制度についての講座の実施
 (2)市民後見人養成講座の実施
 (3)法人後見事業の体制の充実
 (4)市民後見人研修等の支援体制の確立

担当課：福祉総務課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入間市社会福祉協議会への委託により法人後見事業(成年後見制度促進事業含む)を実施する。 ・入間市社会福祉協議会に委託し、市民後見人(後見支援員)の知識・技術向上と意欲維持のため、フォローアップ研修を実施し、支援体制を確立する。 ・入間市社会福祉協議会に委託し法人後見事業を実施。制度・後見の相談対応や後見人等の受任を行い、体制の充実を図る。 ・市民後見人(後見支援員)の知識・技術向上と意欲維持のため研修を実施し、関係機関・支援者へ助言やフォローも行う。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度特別講演会については「成年後見制度と遺言の書き方」をテーマに、11月26日に市民活動センターで開催した。44名参加。 ・市民後見人養成講座の修了者を後見支援員として活用し、体制の充実を図ることができた。 令和7年度 相談受付件数68件、新規受任件数0件（10月末日） ・法人後見事業については、市民から様々な相談に対応するとともに、市民後見人養成講座の修了者を後見支援員として活用し、体制の充実を図ることができた。 ・市民後見人(後見支援員)へのフォローアップ研修については、外部講師による講演等を行い、スキルアップを図ることができた。 令和7年7月 精神障害者のかかわり方について 令和8年2月 アサーティブコミュニケーション（予定） 		
担当課：障害者支援課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 4
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談支援センター等と連携し、市民・支援者向け講座を実施する。市民講座や障害者週間等で制度周知を進める。 ・社会福祉協議会等と連携しながら講座を実施し、市民後見人の養成に取り組んでいく。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の権利擁護についての資質向上のため、県主催の成年後見研修に参加した。(令和7年9月24日、市長申立担当職員研修) ・障がい者や家族、支援者向けの成年後見制度講座は来年度以降の実施を検討する。 		
担当課：高齢者支援課	主な取組：(1)(2)(3)(4)	取組評価（達成度） 1
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き関係課や地域包括支援センター等と協力し、成年後見制度の周知をすすめ、成年後見制度利用支援事業の活用を図る。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター等と連携し、成年後見制度(市長申立て)の情報共有を推進。令和7年度(11月末)の利用支援事業は申立20件(令和6年度:23件)、報酬助成18件(令和6年度:26件)。相談対応で複数件の申立支援も実施した。 		

重点課題(9) 権利擁護の推進

施策14 障がい者の権利をまもる 【啓発部会】

- 主な取組：(1)市職員への研修等の実施
- (2)障害者差別解消支援地域協議会の体制整備
 - (3)障害者差別解消支援地域協議会の差別解消についての取組の推進
 - (4)障がい者虐待防止のための連携協力体制の強化
 - (5)障がい者の権利をまもるための条例

担当課：人事課	主な取組：(1)	取組評価（達成度） 2
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員に対し、人権問題や障害者福祉について、理解の促進を図るよう研修等を実施する。 ・公務員として人権問題についての正しい理解を深めるため、テーマを検討し、人権問題研修を実施する。 ・新任課長職を対象とした人事管理研修において、「障がいがある職員への合理的な配慮について」を研修科目の一つとして実施する。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修で「人権問題」「障がい者の福祉」を実施した(受講28名)。人権・障害者福祉の正しい認識と合理的配慮の理解促進を図った。 ・令和7年度の人権問題研修は「障害平等研修」を実施した(受講25名、講師:DET埼玉)。インクルーシブ社会づくりの視点と行動、困り事や工夫を学び、権利・合理的配慮の理解について促進を図った。 ・新任課長向け人事管理研修で「障害のある職員への合理的配慮」を実施(受講8名)。差別禁止と合理的配慮提供義務の認識・理解の徹底を図った。 		
担当課：障害者支援課	主な取組：(2)(3)(4)(5)	取組評価（達成度） 分類なし
<p>【取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会運営会議で差別解消の意見交換・協議を行う。併せて障害者差別解消の普及啓発に努める。 ・虐待相談・通報は関係機関と連携し、早期の事実確認で安全確保。職員は県研修に参加し資質向上を図る。 <p>【取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年2月に4団体へ差別に関する意見を聴取。5/9協議会で対応可能事項を抽出し、担当課に対応・回答を依頼。結果を取りまとめ団体へ回答した。 ・虐待防止技術の向上のため、県主催の研修に参加した。(令和8年1月15日) 		